

東京理科大学 葛飾キャンパス 共創棟



外観

東京理科大学では創立150周年に向けて、葛飾キャンパスに「共創棟」を新設。分野を越えての学生や研究者同士の交流を促進するため低層部は開放的な空間、高層部は研究に集中できる探求の場という構成となっている。



1F 男性トイレ 洗面コーナー

衛生面に配慮して、非接触で手洗いが可能な自動水栓と自動水石けん供給栓を設置。利用者が個と向き合える空間とするために個別鏡を採用。理美容家電などが利用できるようにコンセントも設置されている。



2F 女性トイレ 洗面・スタイリングコーナー

事務室・教室のある2Fトイレの内装は白を基調とし、クリーンなイメージ。光沢感を持たせつつも、落ち着いたような空間に仕上げた。洗面コーナーとは別に、スタイリングコーナーも設けている。



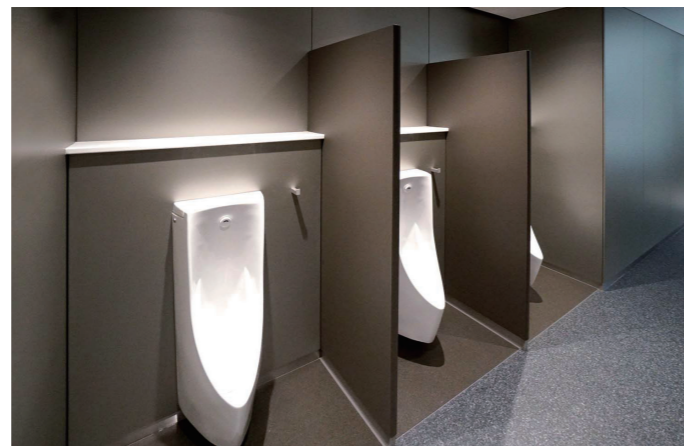
1F 女性トイレ 洗面コーナー

交流スペースとは趣を変え、トイレは自分と向き合いリフレッシュできる空間とし、洗面カウンターも仕切りを設けて個室感を演出。仕切りの上部を開けることで圧迫感を減らしつつ、防犯面にも配慮している。



1F 男性トイレ 小便器コーナー

1Fの小便器コーナーは、T字の間仕切り壁を天井まで立ち上げ、プライバシーを守りながらも完全には閉じない空間。小便器前に立った際には、待機列からの視線が一部隠れるようにも配慮された設計となっている。



11F 男性トイレ 小便器コーナー

共同研究フロアのある11Fトイレは、上質感のある内装。プライバシーに配慮して、小便器の間には顔まで隠れるくらいの高さで仕切り壁を設けている。さらに、荷物配慮としてフックも設置されている。



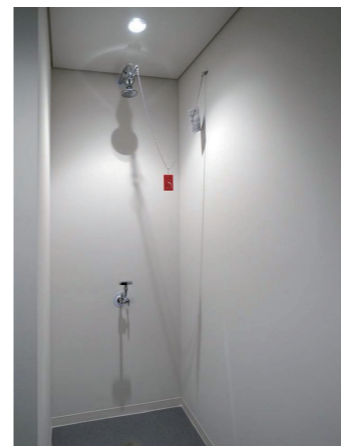
1F 女性トイレ 大便器ブース

使用状況の把握をはじめ、長時間利用や防犯面に配慮して、IoTを活用した「TOTO CONNECT PUBLIC」を導入。さらに、大便器ブースの間仕切り壁を天井まで立ち上げ、個室感を演出しつつ防犯対策も強化している。



1F バリアフリートイレ

使いやすさと空間としての統一感を両立した、フラットカウンター・バリアフリートイレバックを採用。車いす使用者やお子様連れ、オスメイトなど、さまざまな利用者に対応できる設備を完備している。

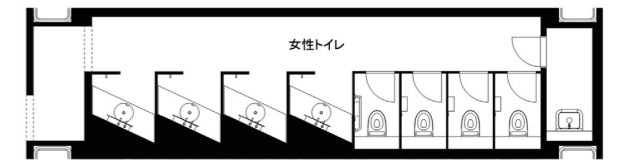
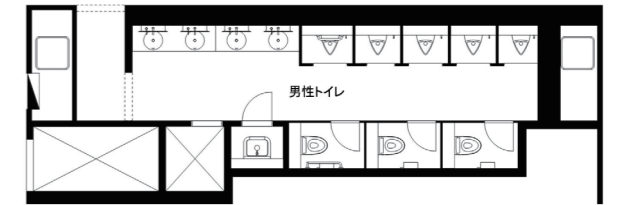


11F 緊急時用シャワー

研究室のあるフロアには、万が一薬品を浴びた際に使用できる、緊急時用シャワーと洗眼用の横水栓を設置。シャワーからは、鎖を引くと大量の水が吐水され、薬品を洗い流すことができる。

1Fトイレ図面

1Fは学生が集う活動的な交流フロアであるが、トイレ空間は、男女別トイレともに一部の機能をパーソナル化。交流スペースとは異なる素材感を用いることで、気分をリフレッシュできる落ち着いた空間としている。



水まわりの特長

建物の特徴

1881(明治14)年に創設した「東京理科大学」は、2024(令和6)年に、葛飾キャンパスに「共創棟」を新設。業工連携をはじめ、分野の垣根を超えた融合・連携が活性化するとともに、新たな交流が生まれることで、葛飾キャンパスから世界に影響を与えるイノベーションが創出されていくことを目指している。共創棟は、低層部の共用空間と高層部の研究室からなる役割を明確に分離した構成。低層部は、1Fの開放的なオープンスペースからの吹き抜けへと視線が抜け、段差が緩やかに連続した空間。高層部の研究室は、研究に集中できる探求の場として設計され、11Fには共同研究フロアなどが設けられている。「共創棟」の目的を実現する、学生や研究者同士の交流を促進するためのさまざまな工夫が施されている。

トイレの特長

1Fは、学生が集まる活動的な開放感のある交流フロアであるが、トイレ空間は、あえて男女ともに一部の機能をパーソナル化。交流スペースとは異なる素材感を用いて、気分をリフレッシュして落ち着ける空間とした。設備面では既存棟と同様のスペックを採用し、メンテナンス性を確保。また、ポストコロナの新しいトイレとして、非接触で手洗いでできる自動水栓や自動水石けん供給栓を設置。さらに、維持管理の手間軽減や防犯対策の観点から「TOTO CONNECT PUBLIC」を導入。理工系大学という男性が多い環境であったが、薬学部が葛飾キャンパスに移転して女性比率も向上、次代を見据えたトイレを大学関係者(発注者)と設計者による「共創」のプロセスを経て実現したモデルケースとなる空間となった。

建築概要

名称	東京理科大学 葛飾キャンパス 共創棟
所在地	東京都葛飾区新宿6-3-1
施主	学校法人 東京理科大学
設計	株式会社 日建設計
施工	大成建設株式会社
竣工年月	2024年9月
敷地面積	約41,070㎡
建築面積	約3,516㎡
延床面積	約37,989㎡
構造・階数	鉄骨造、一部鉄骨鉄筋コンクリート造・地下2階、地上11階

おもなTOTO使用機器

壁掛大便器セット・フラッシュタンク式:UAXC3C系/ウォシュレットP:TCF587特
 スペア付紙巻器:YH系/自動洗浄小便器:US900R/洗面器:LS705
 台付自動水栓:TLE25006J、TLE26008J/緊急時用シャワー:TB 18ES
 横水栓:T248RR/自動水石けん供給栓:TLK07001J、TLK07003J
 フラットカウンター・バリアフリートイレバック:XPDA1RS7***WWW
 ペビーシート:YKA24系/ペビーチェア:YKA15S/フィッティングボード:YKA41R
 フック:YKH52AR/TOTO CONNECT PUBLIC ゲートウェイ:TYSG1000 V1
 TOTO CONNECT PUBLIC 無線モジュール:TYSM2000